

仮  
称

# よ り そ う

第3号

(ファン増える)

個人ボランティアのみで正式名称を決めたい

編集責任：三好

## そこは、人の住んでいた 所ですよ。

(陸前高田市の魚の回収参加B組)

4/27(水)、陸前高田市における冷凍水産物の流  
出によるサンマ・サケ・クラ・スジコを回収する活動に参  
加しました。生物につき腐敗が進んでいるものもあり、  
悪臭を放つ環境下での活動でしたが、皆さん、時  
に悲鳴をあげながらもケガがなく一部完了となりました。

その中で一つ印象深く、また今後の活動も体制  
にも関わる事があったので記しておきます。

この日の活動を開始し、小休憩という時間にな  
り、皆手を止め、各々適当な場所へ腰をぶら下  
げた。私もチーム(6人一組)分けされた仲間と談笑しな  
がら、その場にあつた大きなコンクリートの土台に腰掛け  
休んでいました。その後、すぐに他チームのオオサの言葉  
でハッとしました。「こんな事言っておかまいいかもし  
れないですが、そこは元々、民家があつた場所です。そ  
の様な所に腰を下ろすのはやめましょう」

私は、作業に没頭するあまり、そこが住宅地であつた  
こと、そこに人の営みがあつたことを忘れていた、どう気付  
かせたのです。丁寧な指摘によ、今回はこうして  
気付くことができたが、このようなモラル・端から  
見た印象に影響する事に關しましては、今後、事前  
の周知・教育が特に必要を感した瞬間でございました。

我々は、様々な能力・知識でボランティアに参加  
してはいますが、その中の何人かでも、よくないイメージを誰  
かに与えてしまえば、まごころネットのみならず「ボランティアの人」  
としての悪い印象に繋がります。それを防ぐた  
めにも、事前に出発すること(作業上のポイントを確認  
など)をして、今一度、自分の中のボランティア精神を  
火付けましょう。(おわり)

ボランティアの皆さん、体に十分気を付けて自分の力を発揮  
して帰郷して下さい。お世話になりました。4/29早朝、帰郷(三好)

## 笑い声が……

大植町の避難倉庫をTさんの承諾を得て、当ボラ  
ンティアセンターから5人、JICAから女性2人計7人で訪ね  
ました。午後2時半過ぎから下校した子ども、幼児を連れて  
8人、お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんが世話  
役のアナウンスにまちひかれ、集まってきました。中には携  
帯をひかれ、「あつちや来たよ!! 面白い?」と話されるお  
母さん(?)もあつた。約1時間、世話役さんが半量  
入りし、笑い声が広がりました。子どもも喜んで踊つて  
くれました。店を舞って帰るとき、「ありがとうさん」と  
通路にイスでくわえてあつたみなさんが声を掛けた下り  
きてよかったです(2人の方は鍼灸で(せん) 観てあつた)

## 活動が主、交流・世話役 活動日従!!

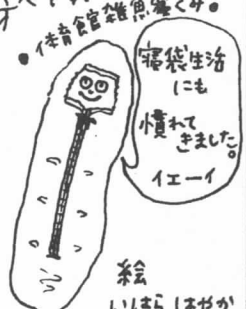
個人ボランティアの皆さん、活動日従!!  
ここに居て来た一人一人の動機を思い出して下さい。  
復興地のオマに少しでも役立ちたい、と思つて来たで  
しょう。同じ活動中、交流が始まり、人とのつながり  
ができていくのです。結果として、そうなるのです。友誼をつ  
くすために、ビールを飲むために来たのではないのです。活動  
することが最重点で、他のことは結果としてあつることです。

## 生活のモラルは、ありますか?

清掃担当の職責がなげられておられます。ベントホルに飲  
み残しの液体そのまま。かんがめは洗わず、ホコリ捨て。これら  
気温があつたとき、どうなるでしょうか? 清掃員さんの立場を考  
えてあげてください。

## 二代目世話役

- 大木 淳<sup>ジュン</sup>さん
- 菅原 邦久<sup>ナツヒコ</sup>さん
- 徳野 博子<sup>ヒロコ</sup>さん
- 廣田 翔羽<sup>アスカ</sup>さん
- 三平 廣幸<sup>ヒロユキ</sup>さん
- 吉田 慶<sup>ユキ</sup>さん



高齢者・女性・障害者の方を優先して参入を広くつなげて下さい。